

市町村名

中富良野町

取組と目標に対する自己評価シート

年度

平成30年度

前期（中間見直し）

実施内容

①介護認定率	1月末現在	19.6%
②特定健診受診率	1月末現在	33.6%
③特定保健指導実施率	1月末現在	5.9%

自己評価結果

- ・①については目標値を維持している。
- ・②及び③については、随時実施してはいるが集計がされていないため、実施率が低くなっている。年度末には集計結果が反映され実績が把握できる。

課題と対応策

- ・介護認定率について介護保険事業報告（月報）等において、今後も状況把握及び分析を行う。
- ・特定健診受診率及び特定保健指導実施率については、随時、受診勧奨や保健指導を実施し、集計作業を実施していくよう進めていく。

後期（実績評価）

実施内容

①介護認定率	3月末現在	19.0%
②特定健診受診率	3月末現在	63.9%
③特定保健指導実施率	3月末現在	22.1%

自己評価結果 【○】

- ・①介護認定率は目標値より下回っていて、介護予防事業等の実施状況との分析を行って今後の介護予防の検討材料としていきたい。
- ・②については目標値を維持している。
- ・③については、目標値を大幅に下回っている。

課題と対応策

- ・今後の介護予防事業等の検討材料としていきたい。
- ・特定健診受診率及び特定保健指導実施率については、随時、受診勧奨や保健指導を実施し、集計作業を実施していくよう進めていく。

市町村名

中富良野町

取組と目標に対する自己評価シート

年度

平成30年度

前期（中間見直し）

実施内容

①介護予防普及啓発事業	1月末現在	376人
②地域介護予防活動支援事業	1月末現在	1,933人
③地域リハビリテーション活動支援事業	1月末現在	225人
④認知症予防教室	1月末現在	17人
⑤体力向上運動教室	1月末現在	32人

自己評価結果

- ・①～②については年度末まで事業継続するが、概ね目標に近い人数となっている。
- ・③については目標以上の参加者があり、今後も継続して実施していく。
- ・④・⑤については事業終了し、自立支援・重度化防止につながる認知症予防及び体力向上運動教室に目標以上の参加者があった。

課題と対応策

- ・今後も事業ごとに実績把握し、来年度に向けて事業内容を検討していく。

後期（実績評価）

実施内容

①介護予防普及啓発事業	3月末現在	376人
②地域介護予防活動支援事業	3月末現在	2,058人
③地域リハビリテーション活動支援事業	3月末現在	225人
④認知症予防教室	3月末現在	17人
⑤体力向上運動教室	3月末現在	32人

自己評価結果【 ◎ 】

- ・①、②概ね目標に近い人数となっている。
- ・③については目標以上の参加者があり、今後も継続して実施していく。
- ・④・⑤については事業終了し、自立支援・重度化防止につながる認知症予防及び体力向上運動教室に目標以上の参加者があった。

課題と対応策

- ・継続事業として行い、介護認定率の抑制につながるよう、見直し、実施を行う。

取組と目標に対する自己評価シート

年度	平成30年度
----	--------

前期（中間見直し）

実施内容

①要介護認定の適正化	1月末現在	246件
②住宅改修の点検	1月末現在	0件
③医療情報との突号	1月末現在	10件
④縦覧点検	1月末現在	10件

自己評価結果

- ・①については申請時において内容確認を実施している。
- ・②については今年度施工分の状況確認を年度内に実施予定。
- ・③及び④については国保連合会等の情報を活用し点検を実施している。

課題と対応策

- ・要介護認定の適正化、医療情報との突号及び縦覧点検については、今後も確認・点検を実施していく。
- ・住宅改修の点検について、対象選定を早期に終了し、年度内に実施するよう進めていく。

後期（実績評価）

実施内容

①要介護認定の適正化	3月末現在	270件
②住宅改修の点検	3月末現在	3件
③医療情報との突号	3月末現在	10件
④縦覧点検	3月末現在	10件

自己評価結果 【 ◎ 】

- ・①については申請時において内容確認を実施している。
- ・②実施することができた。
- ・③及び④については国保連合会等の情報を活用し点検を実施している。

課題と対応策

- ・要介護認定の適正化、医療情報との突号及び縦覧点検については、今後も確認・点検を実施していく。
- ・住宅改修の点検について実施内容等の検討を行う必要がある。

市町村名	中富良野町
------	-------

取組と目標に対する自己評価シート

年度	平成30年度
----	--------

前期（中間見直し）

実施内容

①地域包括支援センター総合相談件数	1月末現在	470件
②配食サービス利用者数	1月末現在	56人
③在宅介護手当支給事業対象者数	1月末現在	9人
④寝たきり老人等おむつ購入費助成事業対象者数	1月末現在	84人
⑤会食サービス利用者数	1月末現在	47人
⑥緊急通報用電話機設置件数	1月末現在	181件

自己評価結果

- ・各件数及び人数について概ね目標に近い数値で推移している。

課題と対応策

- ・今後も、確認及び把握し、各サービスや事業等を広報等をつうじながら周知していく。

後期（実績評価）

実施内容

①地域包括支援センター総合相談件数	3月末現在	495件
②配食サービス利用者数	3月末現在	56人
③在宅介護手当支給事業対象者数	3月末現在	9人
④寝たきり老人等おむつ購入費助成事業対象者数	3月末現在	89人
⑤会食サービス利用者数	3月末現在	48人
⑥緊急通報用電話機設置件数	3月末現在	179件

自己評価結果【 ◎ 】

- ・各件数及び人数について概ね目標に近い数値で推移している。

課題と対応策

- ・今後も高齢者の状況を把握し、各サービス、事業等を広報等で周知していく。

取組と目標に対する自己評価シート

年度

平成30年度

前期（中間見直し）

実施内容

①保健福祉総合推進委員会開催回数	1月末現在	2回
②地域ケア会議開催回数	1月末現在	10回
③地域ケア推進会議開催回数	1月末現在	3回
④ファーストオレンジチーム検討会開催回数	1月末現在	0回
⑤ファーストオレンジチーム員会議開催回数	1月末現在	1回
⑥認知症地域支援推進員配置数	1月末現在	1人
⑦認知症講演会開催回数	1月末現在	0回
⑧認知症サポート医登録数	1月末現在	1人
⑨キャラバンメイト登録者数	1月末現在	14人
⑩認知症サポーター養成講座開催回数	1月末現在	0回
認知症サポーター養成講座参加者数	1月末現在	0人
認知症サポーター延人数	1月末現在	463人
⑪劇団ぼぼまーる派遣回数	1月末現在	0回
⑫生活支援コーディネーター報告会議開催回数	1月末現在	2回
⑬生活支援コーディネーターの配置人数	1月末現在	2人
⑭協議体の開催回数	1月末現在	2回
協議体の設置数	1月末現在	1組織
⑮富良野圏域他職種連携協議会への参加	1月末現在	0回

自己評価結果

- ・①は3月中に1回開催し年3回実施予定。
- ・②及び③については実施計画どおり内容検討し開催している。
- ・④について対象者なしのため開催に至っていない。また⑤については現在、開催予定で進めている。
- ・⑥について当初2人増の予定だったが、人事異動により今年度は1人となった。
- ・⑦については現在調整中となっている。
- ・⑧は1人継続して登録している。⑨は現在14人となった。
- ・⑩は今年度開催要望がなく未開催だが、3月に1回、参加者50人程度予定。
- ・⑪についても開催要望がなく未開催だが、PR等新たな方法も含めた内容で検討中。
- ・⑫は保健福祉総合推進委員会に合わせて開催予定。⑬は2人となっている。
- ・⑭についても保健福祉総合推進委員会と合わせて開催し、設置数は1組織で継続している。
- ・⑮について、開催案内が届き3月中に開催予定。

課題と対応策

- ・地域包括ケア体制の整備のため各関係機関と連携しながら進めているが、現段階で事業未実施や目標数に届いていない状況が見受けられるため、周知も含めて再度各担当に確認し目標値に近づけるよう進めていく。また、研修等が必要なものについては来年度に参加できるよう人員体制も含めて検討していく。

後期（実績評価）

実施内容

①保健福祉総合推進委員会開催回数	3月末現在	3回
②地域ケア会議開催回数	3月末現在	12回
③地域ケア推進会議開催回数	3月末現在	5回
④ファーストオレンジチーム検討会開催回数	3月末現在	0回
⑤ファーストオレンジチーム員会議開催回数	3月末現在	1回
⑥認知症地域支援推進員配置数	3月末現在	1人
⑦認知症講演会開催回数	3月末現在	0回
⑧認知症サポート医登録数	3月末現在	1人
⑨キャラバンメイト登録者数	3月末現在	14人
⑩認知症サポーター養成講座開催回数	3月末現在	1回
認知症サポーター養成講座参加者数	3月末現在	38人
認知症サポーター延人数	3月末現在	501人
⑪劇団ぼぼまーる派遣回数	3月末現在	1回
⑫生活支援コーディネーター報告会議開催回数	3月末現在	3回
⑬生活支援コーディネーターの配置人数	3月末現在	2人
⑭協議体の開催回数	3月末現在	3回
協議体の設置数	3月末現在	1組織
⑮富良野圏域他職種連携協議会への参加	3月末現在	1回

自己評価結果 【 ◎ 】

- ・①、②実施計画とおおり年3回実施。
- ・③個別ケース検討も行った。
- ・④について対象者なしのため開催に至っていない。⑤実施計画とおおり。
- ・⑥について当初2人増の予定だったが、人事異動により今年度は1人となった。
- ・⑦講師の日程が合わず開催することができなかった。
- ・⑧は1人継続して登録している。⑨は14人となった。
- ・⑩は開催要望が少なく、1回しか開催することができなかった、参加者38人。
- ・⑪についても開催要望が少ない。PR等新たな方法も含めた内容で検討。
- ・⑫は保健福祉総合推進委員会に合わせて開催予定。⑬は2人となっている。
- ・⑭についても保健福祉総合推進委員会と合わせて開催し、設置数は1組織で継続している。
- ・⑮実施計画とおおり。

課題と対応策

- ・地域包括ケア体制の整備のため各関係機関と連携しながら進めている。周知等も含めて検討。また、研修等が必要なものについては来年度に参加できるよう人員体制も含めて検討していく。